

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、良好なブラジル経済指標や、(G20における)中国による財政刺激策導入への期待感から取引序盤こそレアル買いが優勢となる時間帯も見られたが、公表された米第4四半期(昨年10-12月)実質GDP改定値が前期比1%増と速報値の0.7%増から上方修正されたことを好感し、引けにかけてはドル買いに反転。4.01台後半までレアル安が一時進行した。また、クリーブランド連銀のメスター総裁(FOMCにおいて投票権を有する)が、「米経済のファンダメンタルズはなお力強く、FOMCは今年漸進的な金融引き締め軌道を維持することが妥当である」と発言したことも、ドルのサポート材料となった。公表されたブラジルの1月財政収支は、プライマリーバランスが279億レアル(71億ドル)の黒字となり(昨年12月まで8ヶ月連続で赤字となっていたが、黒字に転換)、月間ベースの黒字幅が2013年11月以来で最大を記録。黒字額は市場予想を上回ると共に、前年同月も超えた。

27日に閉幕したG20財務相・中央銀行総裁会議では、為替市場に関する緊密な協議で合意すると共に、通貨の競争的切り下げを回避するとの公約が改めて表明された。また、共同声明では、成長押し上げのため金融、財政、構造改革を活用することが合意され、「金融政策だけでバランスの取れた成長をもたらすことはできない」と指摘した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月25日	2月26日	前日比	1月26日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9565	4,0000	+0,0435	4,0514	-0,0514
	対円	JPY	28,56	28,53	-0,03	29,22	-0,69
	対ユーロ	BRL	4,3630	4,3751	+0,0121	4,3972	-0,0221
円	対ドル	JPY	113,00	114,00	+1,0000	118,42	-4,4200
	対ユーロ	JPY	124,50	124,63	+0,13	128,72	-4,09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	41.888	41.593	-295	37.497	+4.096
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	451,3	455,7	+4,4	480,0	-24,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,08	16,08	+0,00	16,59	-0,51
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,31	14,32	+0,01	14,96	-0,64
3 Months US Dollar Libor		%	0,636	0,635	-0,001	0,621	+0,014
CRB Index (国際商品指数)		Index	162,6	161,7	-0,9	162,7	-1,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

